

姜尚中 思索の旅

(13)

「1868」

闊達な多様性

教育をめぐる自由や多様性の面から、近代日本の歴史を振り返ると、奇妙な捻れがあることに気づく。圧倒的な外部の力が国の行く末に大きく押し掛かり、国家の専一的な権限や支配が掣肘されている時に、比較的自由で活発な教育の可

第三章 「人づくりの軌跡」 ③

進取の気性から錬成へ

能性が開かれていることである。その時期は夫々に言えは、明治初期の頃と日本が敗戦を余儀なくされた後の占領期だ。訪れた東京・北区の東洋文庫で、この二つの時期の教科用図書(教科書)を見る限り、国家の強い介入や画一的な統制が緩く、その内容も多様な解釈やイメージに富んでいると言える。明治5(1872)年に

当時の「小学教則」に定められた教科書は、言わば不揃いのリンゴが混在する。一般的に、師範学校や文部省が編集出版した教科書や福沢諭吉の「一連の啓蒙書」「西洋事情」「学問ノススメ」が選出と教育行政の地方分権を彷彿とさせるような教育方針だった。実際、当時の教科書は、翻訳教科書の色合いが強いといえ、実にハラエティに富み、闊達で進取の気性に溢れている。学校で目を爛々と輝かせ、教科書が

が定められていく。「尊王愛国の志気」や「貞淑の美德」「国民たる志操」などが称揚され、それを教育の現場を通じて「涵養」していくために、明治19年検定制度が設けられ、検定による国家統制が進められていくことになるのだ。その後、日清戦争を経て国家主義の機運が盛り上がり、日露戦争へと向かうなか、明治35(1902)年、



東洋文庫を訪れた姜尚中。明治時代に小学校で使われた図などが展示されている。東京都北区

知らなかった知識を貪欲に吸い取ろうとする児童や学生たちの生き生きとした姿が目に見えてきた。国定化が進む

しかし、こうした傾向を後押ししていた自由民権の思想や運動が退潮すると、復古的な道徳教育と国家の統制・管理が強化され、教育への上からの介入が浸透していくことになる。「大日本帝国憲法」の発布(明治22年)と「教育勅語」(「教育ニ關スル勅語」)の下賜(23年)など、中央集権的な教育制度が整い、国民が涵養すべき「徳性」



「朝から晩まで稽古している鼓童の姿勢に引かれます」と話す玉三郎さん。＝大阪市

歌舞伎俳優の坂東玉三郎さんが、新潟・佐渡島を拠点とする太鼓芸能集団「鼓童」の芸術監督に就任してから4年。「まさか太鼓の音楽集団の芸術監督になったり、曲を作ったりするのは、全く考えていませんでした」と笑う。

坂東玉三郎さん 太鼓集団「鼓童」監督就任4年

一音からイメージ広げ曲に深み

「日本のルソー」横井弘三展 東京で開催

素人自認、素朴な作風

横井弘三(1889～1965年)といっても、今や知る人は少ないかもしれない。大正期の二科展で将来を期待されたものの、関

東大震災後に中央画壇を離れ、古本屋や露店業を営みながら絵を描いた。一時、忘れられていた彼の作品を集め、顕彰に努めたのは横

井弘三とオモチャン会の人々である。東京・中村橋の練馬区立美術館で開催中の「没後50年『日本のルソー』横井弘三の世界展」(6月5日まで、東京では久しぶりの回顧展。入り口にある花籠もてる子供が「日本のルソー」のいわれを伝えている。2人の子供が一つの花かごを持つ姿を正面から細密に描く素朴な作品だ。二科展出品作である。しかし、彼がフランスの素朴派アンリ・ルソーに擬せられるのは作風だけでなく、生き方も含めてではないか。独学で絵を学んだ彼は生涯、素人を自認し、絵を売ることにはこだわらなかった。

一科展を離れたのも関東大震災後、被災児童を元気づけるため、小学校に寄贈した自作の一部を同展に出品しようとして拒否されたからだ。その作品がほほえましい。潮を吹くクララや土人形などがこころを捉えている。欧州の動向に沿って新しさを主張するという作品ではない。素朴に稚拙に、見る者をほのぼのさせるところが、彼の作品の魅力だろう。

戦後は長野市に居を構えて幻想的な「月夜の踊り」などを描く。晩年の作と思われる「自画像」は丸く強調された頬が木喰仏を連想させる。一方、電気こてを使った「焼き絵」や素人にも作りやすい版画など、技法の研究にも熱心だった。絵画だけではなく、顕彰会の名にもなった、独創的なおもちゃ作りを目指す「創作オモチャン会」を設立したほか、昭和恐慌期には、誰でも商売ができるよう「露店研究」も出版する。素人のために生きた人でもあった。

同館によると、シンデレラは欧州から米国に伝来した19世紀以降、「夢に向かって努力すれば、誰もが成功できる」というアメリカンドリームを体現する物語として人気となり、多くの絵本が刊行された。仕掛け絵本など、さまざまな種類があるアンティーク絵本や、作中のものを再現したドレスを公開する。一般300円(税込)。16日(土)は休館日。連絡先は同館03(3)5002(3)3340。

「シンデレラの世界」 貴重な絵本など150点

東京都日比谷図書文化館

東京都千代田区の日比谷図書文化館で、1920世紀半ばに米国で出版された「シンデレラ」の貴重な絵本など約150点を展示する「シンデレラの世界展」が開かれている。6月22日まで。

同館によると、シンデレラは欧州から米国に伝来した19世紀以降、「夢に向かって努力すれば、誰もが成功できる」というアメリカンドリームを体現する物語として人気となり、多くの絵本が刊行された。仕掛け絵本など、さまざまな種類があるアンティーク絵本や、作中のものを再現したドレスを公開する。一般300円(税込)。16日(土)は休館日。連絡先は同館03(3)5002(3)3340。

同館によると、シンデレラは欧州から米国に伝来した19世紀以降、「夢に向かって努力すれば、誰もが成功できる」というアメリカンドリームを体現する物語として人気となり、多くの絵本が刊行された。仕掛け絵本など、さまざまな種類があるアンティーク絵本や、作中のものを再現したドレスを公開する。一般300円(税込)。16日(土)は休館日。連絡先は同館03(3)5002(3)3340。



横井弘三「クララのオモチャ」(1925年ごろ、個人蔵)

一科展を離れたのも関東大震災後、被災児童を元気づけるため、小学校に寄贈した自作の一部を同展に出品しようとして拒否されたからだ。その作品がほほえましい。潮を吹くクララや土人形などがこころを捉えている。欧州の動向に沿って新しさを主張するという作品ではない。素朴に稚拙に、見る者をほのぼのさせるところが、彼の作品の魅力だろう。



「シンデレラの世界展」で展示されるMcLaughlin Bros.社版「シンデレラ」(1897年)

【日時】13日午後7時14日同3時
【会場】仙台市青年文化センター(青葉区)
【曲目】モーツァルト「交響曲第31番『パリの』」、チャイコフスキー「ロココ風の主題による変奏曲」、チャイコフスキー「交響曲第4番」
【指揮】ヨルダン・カムツァロフさん(ハイドエルベルク劇場首席客演指揮者)
【客演】堤剛さん(チェロ、桐朋学園大学前学長、文化功労者)
【聴きどころ】カムツァロフさんは2015年2月、仙台フィルとチャイコフスキー「交響曲第5番」などで共演し、好評だった。「ロココ風」では、日本を代表するチェロ奏者堤剛さんの円熟した音色が堪能できそう。旋律が美しく、情感豊かな「交響曲第4番」の構築の仕方に期待したい。モーツァルトの華麗な曲をどうまとめるのかにも注目したい。

【入場料】S席 一般5000円、ユース(24歳以下)2000円、A席 一般4500円、ユース1500円、Z席2000円
【連絡先】仙台フィルサービス02(2)225(3)3334

仙台フィル

第301回定期演奏会
「ロココ風」円熟の音色で

【日時】13日午後7時14日同3時
【会場】仙台市青年文化センター(青葉区)
【曲目】モーツァルト「交響曲第31番『パリの』」、チャイコフスキー「ロココ風の主題による変奏曲」、チャイコフスキー「交響曲第4番」
【指揮】ヨルダン・カムツァロフさん(ハイドエルベルク劇場首席客演指揮者)
【客演】堤剛さん(チェロ、桐朋学園大学前学長、文化功労者)
【聴きどころ】カムツァロフさんは2015年2月、仙台フィルとチャイコフスキー「交響曲第5番」などで共演し、好評だった。「ロココ風」では、日本を代表するチェロ奏者堤剛さんの円熟した音色が堪能できそう。旋律が美しく、情感豊かな「交響曲第4番」の構築の仕方に期待したい。モーツァルトの華麗な曲をどうまとめるのかにも注目したい。

【入場料】S席 一般5000円、ユース(24歳以下)2000円、A席 一般4500円、ユース1500円、Z席2000円
【連絡先】仙台フィルサービス02(2)225(3)3334

県からのお知らせ



©宮城県・旭プロダクション

宮城県職員採用試験(大学卒業程度)

●職種・採用予定人員/①行政・60人程度②少年警察補導員・2人程度③総合土木・35人程度④建築・3人程度⑤農業・10人程度⑥水産・5人程度⑦林業・5人程度⑧畜産・2人程度⑨園芸・5人程度⑩農芸化学・10人程度⑪心理・1人程度⑫保健師・10人程度⑬管理栄養士・1人程度⑭薬剤師・10人程度
●申込受付期間/5月13日(金)～6月3日(金)(消印有効)
●第1次試験日/6月26日(日)
●第1次試験会場/仙台・東京・大阪
●受験申込書/県庁1階総合案内などで配布
●説明会/本試験、警察官A採用試験の受験を検討されている方向けに5月6日(金)午後1時30分～4時、県庁2階講堂で開催(無料・申し込み不要)
◎ 県人事委員会事務局総務課
☎022(211)3761
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/

宮城県職員採用選考考査

●職種・採用予定者数/①獣医師・20人程度、②福祉総合・3人程度、③研究(機械系)・1人程度
●第1次考査日/6月26日(日)
●申込期限/6月3日(金)(消印有効)
◎ 県人事課
☎022(211)2227
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/

宮城県任期付職員採用選考考査

●職種・採用予定人員/土木職・78人程度
※宮城県職員として採用され、宮城県または被災した市町で勤務します。なお、応募に当たっては実務経験や資格などが必要になります。
●給与・待遇など/県の規定による
●第1次考査/専門考査(考査日:7月10日(日))
●申込期限/6月20日(月)(消印有効)
●任期(予定)/平成28年11月1日～平成31年3月31日
◎ 県人事課 ☎022(211)2286
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zinzi/

宮城県警察官A(大卒・大卒見込)採用試験・選考考査

●職種・採用予定人員/①男性一般・85人程度②男性武道指導・5人程度③女性一般・15人程度④女性武道指導・2人程度⑤サイバー捜査官・3人程度⑥財務捜査官・2人程度
●申込受付期間/5月20日(金)～6月17日(金)
●第1次試験日/7月10日(日)
●受験申込書/県内各警察署などで配布
◎ 県警察本部警務課 ☎0120(204)606
〒980-8410 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/keimu/police

個人住民税の「特別徴収」

従業員は、個人住民税(市町村住民税および県民税)についても毎月支払う給与から天引きし、従業員の住所の市町村に納入する「特別徴収」をし

ていただく必要があります。県と県内市町村は、個人住民税の「特別徴収」への移行を推進しており、5月末までに事業主の方へ特別徴収義務者の指定、特別徴収税額の通知を行います。※詳しくは、従業員の仕事地である市町村へお問い合わせください。
◎ 県税務課 ☎022(211)2326

地域コミュニティ再生支援事業～平成28年度事業の募集～

県では、被災地における住民主体のコミュニティ再生に向けた活動を支援します。
●対象/災害公営住宅などに設立された自治組織の住民団体
●対象事業/①地域コミュニティ再生支援事業補助金 地域住民で組織する団体が行う、地域コミュニティ再生活動に対して、その経費の一部を補助②地域力再生活動アドバイザー事業③被災地域リーダー等研修・交流事業
●募集時期/平成28年5月、6月、8月、10月
◎ 県地域復興支援課 ☎022(211)2424
http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/komyu.html

産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付している事業者の皆さまへ

マニフェストを交付している事業者は、前年度1年分の交付状況を、毎年6月30日までに県(仙台市内は仙台市)に届け出る必要があります。使用中のPCB製品がある場合には、そのPCB製品についても届出書に記載してください。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
◎ 県循環型社会推進課 ☎022(211)2463
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan/manifest-page001.html

①②危険物取扱者試験(全種類) ③消防設備士試験(全種類)

●試験日/①6月25日(土)②7月3日(日)③7月10日(日)
●試験会場/①③東北大学川内キャンパス②石巻工業高校、古川工業高校
●出願/①6月2日(月)～5月13日(金)②5月2日(木)～5月20日(金)③5月19日(木)～5月27日(金)に郵送(消印有効)により下記センターへ
●願書/下記および主な消防署などで配布 ※一部の申請を除き電子申請も可能です。
◎ 消防試験研究センター 宮城県支部 ☎022(276)4840
〒981-8677 仙台市青葉区堤通南宮町4-17
県仙台合同庁舎5階
http://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/04miyagi/ ◎ 県消防課 ☎022(211)2374

PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物の保管状況などの届出について

PCB廃棄物を保管している事業者の方は毎年6月30日までに前年度における保管状況などを県(仙台市内は仙台市)に届け出る必要があります。使用中のPCB製品がある場合には、そのPCB製品についても届出書に記載してください。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
◎ 県循環型社会推進課 ☎022(211)2463
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan/pcb-shori-index.html

障害者差別解消法について

平成28年4月1日から障害者差別解消法が施行されました。この法律は、行政機関や民間事業者に対して、①正当な理由なく障害者へのサービス提供の拒否や制限などを行うことを禁止するとともに、②障害者の求めに応じて負担が重すぎない範囲で合理的な配慮を行うことを求めています。詳しくは、下記にお問い合わせください。
◎ 県障害福祉課 ☎022(211)2538 FAX 022(211)2597

介護支援専門員実務研修受講試験

●試験日/10月2日(日)
●試験会場/仙台市近郊
●申込受付期間・試験案内配布期間/5月30日(月)～6月30日(木)(消印有効)
●試験案内/各市区町村、県保健福祉事務所・支所、県庁1階総合案内で配布
◎ 県社会福祉協議会研修課 ☎022(216)5382
◎ 県長寿社会政策課 ☎022(211)2554

「看護のひろば2016」を開催します

5月8日～14日の「看護週間」に合わせて「看護のひろば(まの保健室)」を県内6会場で開催します。
●内容/看護相談、健康相談、介護相談
●日/①5月14日(土)、②5月15日(日)
●場所/①フルテ(大河原町)、イオンモール名取、イオン古川店、ヨークベニマル矢本店、

女性医師による女性の健康相談

女性の健康増進や禁煙に関する相談、思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどに悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)。
●相談日/5月14日(土)
●場所/塩釜市民交流センター
●予約先/090(5840)1993(月曜～金曜(祝日・休日は除く)午前9時～午後5時)
※予約は上記携帯電話のみで受け付けます。
◎ 県保健推進課 ☎022(211)2623

「仙台空港民営化記念旅行商品」の販売

県では、7月からの仙台空港民営化を契機に、日本旅行業協会と共同で「仙台空港民営化応援キャンペーン」を実施中です。現在、同協会加盟の旅行会社などで、海外旅行が当たる旅行商品を販売しています。また、対象商品を購入し、海外旅行に参加された満2歳以上30歳未満の方を対象にバスツアー取得費用の一部助成も行っています。この機会に、ぜひ仙台空港から空の旅へ出かけください。
●対象商品/7月1日～9月30日に仙台空港を発着する。協会が認定した商品
取扱店舗などの詳細は、下記ホームページをご覧ください。
◎ 県空港臨空地域課 ☎022(211)3228
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kurin/

「採用力向上セミナー」受講者募集

●内容/高校新卒者採用のポイントについて解説
●対象/県内企業の人事担当者
●定員/各回30人(先着順)
●日時/①6月1日(水)、②6月2日(木)いずれも午後1時30分～4時30分
●会場/①県石巻合同庁舎②県気仙沼合同庁舎
●費用/無料
●申込方法/企業名、参加者の所属、氏名、電話番号、希望日を記入し、ファクシミリまたはEメールにより、下記へ
●締切/各回の前日まで(定員30名に達し次第受付終了)
◎ 県産業人材対策課 ☎022(211)2764 FAX 022(211)2769
Eメール sanzinp@pref.miyagi.jp

平成28年度みやぎ県民大学講座

みやぎ県民大学は、県民の皆さんの興味や関心に応じて学習ができる学びの場です。県内の高校や大学などで、それぞれの学校の特色を生かした講座や、生涯学習を支援する方を養成する講座など、幅広い内容の講座を用意しています。余暇の活動や新しい学びの機会に、ぜひお役立てください。
なお、講座一覧の冊子を作成しておりますので、送付を希望される方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
◎ 県生涯学習課 ☎022(211)3652
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syougaku/kenminindex.html
企画/県広報課